

# 損 益 計 算 書

〔 令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで 〕

(単位：円)

	科 目	金 額
経 常 損 部	<b>経 常 収 益</b>	<b>22,839,988,678</b>
	<b>保 険 引 受 収 益</b>	<b>19,378,862,850</b>
	正味収入保険料	16,813,095,777
	責任準備金戻入額	2,307,967,901
	為替差益	104,907,420
	その他保険引受収益	152,891,752
	<b>資 産 運 用 収 益</b>	<b>3,393,584,841</b>
	利息及び配当金収入	690,367,347
	金銭の信託運用益	213,318,350
	有価証券売却益	214,153,608
	為替差益	2,275,745,536
	<b>そ の 他 経 常 収 益</b>	<b>67,540,987</b>
	貸倒引当金戻入額	10,885,087
	その他の経常収益	56,655,900
益 の 部	<b>経 常 費 用</b>	<b>22,238,897,437</b>
	<b>保 険 引 受 費 用</b>	<b>18,970,532,494</b>
	正味支払保険金	17,635,746,309
	支払備金繰入額	1,298,279,132
	その他保険引受費用	36,507,053
	<b>事 業 費 用</b>	<b>2,925,636,216</b>
	<b>そ の 他 経 常 費 用</b>	<b>342,728,727</b>
	税金	13,141,448
	減価償却費	38,691,024
	賞与引当金繰入額	119,992,613
	退職給付引当金繰入額	143,362,580
役員退職慰労引当金繰入額	27,400,000	
その他の経常費用	141,062	
	<b>経 常 剰 余 金</b>	<b>601,091,241</b>
益特別 の部損	<b>特 別 損 失</b>	<b>10</b>
	<b>固 定 資 産 処 分 損</b>	10
	<b>税 引 前 当 期 純 剰 余</b>	<b>601,091,231</b>
	法人税住民税及び事業税	1,492,600
	法人税等調整額	1,006,846,021
	<b>法 人 税 等 合 計 失</b>	<b>1,008,338,621</b>
	<b>当 期 純 損 失</b>	<b>407,247,390</b>

(注記事項)

- (1) 外貨建債券については、償却原価に係る換算差額を損益計算書に計上する方法を取っております。

- (2) 子会社等との取引による収益総額は48百万円、費用総額は60百万円であります。
- (3) ①正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	22,140百万円
支払再保険料	5,327百万円
差引	16,813百万円

上記保険料22,140百万円の中には2020保険年度に対する追加保険料が40%、4,740百万円含まれております。

- ②正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	28,000百万円
回収再保険金	10,364百万円
差引	17,635百万円

- ③支払備金繰入額1,298百万円の計算上、差し引かれた出再支払備金繰入額は18,577百万円であります。

- ④責任準備金戻入額2,307百万円の計算上、差し引かれた出再責任準備金繰入額の該当はありません。

- ⑤利息及び配当金収入の内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	12百万円
有価証券利息	678百万円
計	690百万円

- ⑥金銭の信託運用益には、評価益が241百万円含まれております。

- (4) 当事業年度における法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異については、次のとおりであります。

法定実効税率	27.92%
(調整)	
交際費等の損金不算入額	0.38%
評価性引当金の変動額	139.05%
住民税均等割等	0.25%
その他	0.15%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	167.75%

- (5) 責任準備金戻入額の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額	1,861百万円
異常危険準備金戻入額	4,169百万円
計	2,307百万円

- (6) 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。